

「スポーツエールカンパニー」「東京都スポーツ推進企業」に3年連続認定 コロナ禍でも従業員の健康保持・増進のため、スポーツへの意識向上の機会を提供

大東建託パートナーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐藤功次)は、2021年1月29日、全社ラジオ体操や肩こり・腰痛予防ストレッチ等が評価され、スポーツ庁より「令和2年度スポーツエールカンパニー」として3年連続で認定されました。またこれに先立ち、2019年より「Sport in Lifeプロジェクト」へ加盟するとともに、2020年に「令和2年度東京都スポーツ推進企業」として3年連続で認定されています。

■「スポーツエールカンパニー」の概要

スポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、2017年度にスポーツ庁が創設した制度です。従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取組を実施している企業を「スポーツエールカンパニー」(英語名称:Sports Yell Company)として認定し、広く周知することで、他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンのスポーツ実施率の向上を目指しています。



■「Sport in Lifeプロジェクト」の概要

スポーツ庁が掲げた「2021年度末までに国民のスポーツ実施率65%」という目標趣旨に賛同・加盟の意思を示した企業や地方自治体等の団体が構成されたコンソーシアムです。「Sport in Life」のロゴマーク使用を通して、スポーツに親しむ機運とスポーツに取り組む関係機関の連帯感の創出を目指しています。

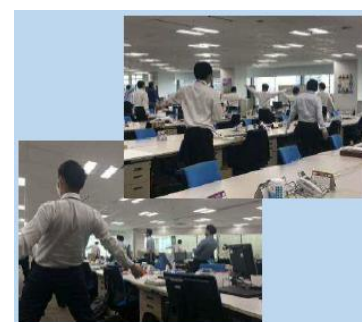


■全社ラジオ体操や肩こり・腰痛予防ストレッチ、陸上部の支援などを実施

従業員の健康保持・増進のために、コロナ禍でもスポーツへの意識を高める機会を提供しています。

【全社ラジオ体操】

コロナ禍でもソーシャルディスタンスを守ったラジオ体操の機会を提供し、肩こりの改善や呼吸機能の促進、消化器の働きの改善、腰痛の予防を図っています。社内イントラ新型コロナ特設サイトや安全衛生委員会・営業所安全衛生会議、社内掲示板にて、在宅勤務下でもラジオ体操ができるようラジオ体操の動画を提供しています。



ソーシャルディスタンスを保ったラジオ体操の様子
(大東建託パートナーズ)

【肩こり・腰痛予防ストレッチ】

安全衛生委員会・営業所安全衛生会議で、肩こり・腰痛予防のストレッチ方法の紹介するとともに、毎日15時には意識してストレッチに取り組むよう周知しています。



テレワーク時のラジオ体操の様子
(大東建託パートナーズ)



【陸上部の支援】

トップアスリート採用の大宅選手の活躍を社内報で共有することにより、従業員のスポーツへの関心を高める活動をしています。

※左写真 社内報2020年8月号より抜粋

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託パートナーズ株式会社 人事部 健康経営課 TEL:03-5782-8752